

(2) アンケートのその他集計

その他・内訳（件数）		総数				
		99				
後継者、担い手の育成1	補助金の充実 2	経費（機械、肥料）の高騰 3	米価の下落（赤字） 4	耕地、設備の整備（集約含） 5	引退、処分 6	その他7
19	13	8	7	14	17	21

- 1
- 機械の費用が高いいので補助金制度を確立してほしい
- 2
- 高齢なのでやれるだけやる
- 3
- 米価が安すぎるので農業経営ができない
- 4
- 肥料、農薬、燃料等が高騰し、生産意欲低下。日本の食料が心配
- 5
- 農業は赤字です
- 6
- 肥料、農薬、燃料の値上りで経営は大変。このままでは、後継者は居なくなる。
- 7
- 機械購入の補助金を手厚くする。
- 8
- 個人でも補助金対象にして欲しい
- 9
- 農業経営は魅力がない。燃料、肥料、除草剤が高く米価が安い。おかしい
- 10
- 地区全体で高齢耕作者のため不安
- 11
- 営農は大変
- 12
- 補助金を受けやすくしてもらいたい
- 13
- 農地集約を希望する
- 14
- 肥料等が高く、利益が出ない
- 15
- 受け手がいなくなったら不安。
- 16
- 今の状態で十分
- 17
- 肥料高騰、米価下落で生活費充当。機械老朽化で経営断念。子供に引き継は言えない
- 18
- 農業経営についての、考え、方針が分からない。米価が安く破綻しつつある。補助金政策でなく抜本的な方針が必要
- 19
- 畑だけとして、田は引退したい
- 20
- 畑の進入路無し、草刈りのみ
- 21
- 息子が勤めている為、現状維持
- 22
- 後継者なし、米価、野菜価格が不安定で不安
- 23
- 農業だけでは生活していけない。後継者に補助があれば希望が持てる。道路、河川法面の草刈りに刈刃、燃料代を支給願う。
- 24
- 会社団体に提供し、配当を受けたい
- 25
- 耕作できなくなったときはわからない
- 26
- 後継者不足で不安。輸入に頼らない工夫必要。
- 27
- 道路を汚す事が有り自己処理しているが、苦情の電話有り。ゆずりあいを進言願う。
- 28
- 健康を害して休農、補助的な仕事をしてくれる団体を希望
- 29
- 農地を集約できればもっと効率的になる。
- 30
- 農業機械のリース制度希望、ライスセンター設置必要
- 31
- 農地の形状、湿地で手入れ大変→借り手がないでしょう
- 32
- 補助金について対象者を拡大してほしい。
- 33
- 農地の地域集積化、農作物の団地化
- 34
- 機械購入時補助、共同耕作の体制希望
- 35
- 米価が上がらないと上がっている人件費が確保できない
- 36
- 耕作する気はない。山林にしたい
- 37
- 家が立ち、かえる騒音、農機具等の騒音、道路汚すななどの環境で子供に耕作を言えない。米価も安い。
- 38
- 地域農業より個々の農家の自立
- 39
- 地域の農業者は団塊の世代で5年後は8 0代、農地の集約化、法人化、集落営農が必要
- 40
- 先祖代々の土地を守るため耕作、資材高騰のため厳しい情勢。高齢化でつらい
- 41
- 家族に後継者は居るがやる気はない
- 42
- 悪条件の田は耕作（貸付希望）、その他は貸付
- 43
- 定年後、専業農家。機械更新時の補助希望
- 44
- 米の生産減少は憂慮。米価の上昇、若い人が農業に魅力を持つことが大切
- 45
- 個人の努力ではどうにもならない。どうすれば良い？
- 46
- 後継者、経営体の育成重要。圃場の再整備、効率UPの方策、余剰地は市民農園化。
- 47
- 資材、機械等の高騰に追いつけない。先行きはわからない
- 48
- 受け手が高齢化で減っている。国土保全、洪水調整、景観形成等役割がある。色々な補助が継続的に必要。

- 49 機械導入の補助金。米価定価、経費の高騰のため不安
- 50 体が弱くなり野菜の数を減らした。5年後も不安
- 51 農地を処分したい
- 52 農地付きの宅地として利用希望（移住者）
- 53 長男は先行きがわからない。借り手の継続が不安
- 54 農業経営でなく土地活用を考えている。
- 55 米価が高くなってほしい。又は補助金対応希望
- 56 耕作面積が小→借手がない→農業の見込みがない
- 57 大規模経営の法人に委託している。地域でも同じ。若い人が収入が安定し希望を持って耕作できるよう施策が大切
- 58 畑は小面積だが使用する人、団体を紹介して
- 59 若手農業者への補助を希望
- 60 補助金継続を望む
- 61 やれるところまで自分でやるが、先のところはわからない
- 62 太陽光発電の会社を役場が仲立する
- 63 出来たら土地を売りたい
- 64 隣に土砂が堆積していて不安
- 65 肥料その他経費が高すぎる。
- 66 受け手の斡旋
- 67 圃場整備希望（1枚が小さいため）
- 68 息子退職後、耕作予定
- 69 淑R4死亡 姉（栃木）、兄（宮城）に相続。恵美子が管理
- 70 他県からの残土、外資系ソーラーパネル設置の強い監視を望む。
- 71 後継者が居ないので困る。田、畑は貸している
- 72 場所によって借り手がいらない
- 73 後継者がいないため引退
- 74 毎年赤字でやっていけない
- 75 農地が少ないため、自給自足ができれば良い
- 76 年齢と機械高騰で10年より先は不明
- 77 先行きのことはわからない
- 78 所有しているが耕作していない
- 79 やりがいのある農家になりたい
- 80 農作業機械の更新時、補助金希望
- 81 農業は国の基盤と思っていたが生活のための農業では無い
- 82 必要な人がいれば譲りたい。
- 83 他地域からの耕作企業有り、荒し作りで役所の指導必要
- 84 水利組合関係が面倒。将来は手放したい
- 85 水利組合で、水路機能維持を策定必要あり
- 86 立地を考えると売却希望
- 87 農地の維持管理のための助成が欲しい
- 88 販売所の拡大（まるごと西郷館を道の駅へ）
- 89 若者の農業従事者が必要
- 90 養蜂をしたい。養蜂家を教えて欲しい。
- 91 条件の悪い場所は受け手がない。地目変更の簡素化導入
- 92 耕作は家庭菜園とする
- 93 農振地区指定の解除を要望
- 94 自宅前の畑はできる限り作る。田は貸し手に継続希望
- 95 機械が無い。体力もない。
- 96 経営の団体化（共同化、企業化）促進
- 97 機械維持について現状では困難。補助金等の厚い補助が必要。現状の米単価では経営困難。
- 98 農地集約を希望する。
- 99 農業だけでは生活は無理、農業で生活できる農業